情報公開文書

研究課題名	人工心肺使用下心臓血管手術後の生存・合併症に関与する要因分析
研究代表者	臨床工学部　臨床工学技士　岡留　由祐
研究分担診療科	臨床工学部、心臓血管外科
研究機関名	熊本赤十字病院、熊本大学大学院
研究期間	許可日 ～ 2036 年 3 月 31 日
研究目的と意義	本研究は、開心術において使用される人工心肺装置に関連する術後合併症について検討することを目的としています。開心術では、術中の循環および呼吸機能を維持するために人工心肺装置が使用されますが、人工心肺使用中は生体が通常とは異なる非生理的な状態となります。その結果、体内で炎症反応物質や活性酸素が産生され、臓器障害や出血・感染などの合併症が生じる可能性があることが知られています。本研究では、人工心肺を使用して心臓血管手術を受けられた患者さんの診療情報を用いて、術後合併症の発生に関連する因子について検討します。 この度、熊本赤十字病院で後ろ向きコホート研究を行う予定です。本研究から得られた成果は、人工心肺使用下心臓血管手術後患者の合併症予防に役立てられます。
研究方法	●対象となる方 2015 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日の期間に熊本赤十字病院で人工心肺使用下心臓血管手術を受けた成人の患者さん、連続 1700 例が対象です。20 歳未満の患者さん、人工心肺未使用の心臓血管手術患者さんは対象外です。 ●方法 熊本赤十字病院の電子カルテ情報を用いた後ろ向きコホート研究 ●利用するカルテ情報 熊本赤十字病院の診療録から、以下の診療情報を収集します。 導入時の年齢(歳)、性別、肥満度指数(BMI：Body Mass Index)、生活習慣、既往歴、血算、生化学データ、凝固系データ検査結果、エコー検査結果、手術記録、人工心肺関連パラメーター、合併症の有無、ICU 入室日数、入院日数。 本研究では、通常診療で行われる診療記録・検査データを使用させていただきます。研究のためだけに追加で検査することはありません。 ●他機関へ提供する方法 研究に関する個人情報は熊本赤十字病院で匿名化（個人が特定できないよう加工）された後、共同研究機関である熊本大学へ移送され、熊本大学内ではパスワード付き USB メモリ内で管理されます。 ・患者氏名および対応表（患者氏名・年齢・病院 ID および研究 ID のみ記載し、その他個人を識別可能な情報は削除）は熊本赤十字病院が管理します。
本研究参加へのお断りの申し出について	下記問い合わせ先にご連絡いただくことで、拒否の機会を保障します。

本研究に関する問い合わせ	熊本赤十字病院　臨床工学部　臨床工学技士　岡留　由祐 Tel 096-384-2111（代表） 熊本大学大学院　生命科学研究部　分子遺伝学講座 特別研究員　岡留　由祐 Tel 096-373-5142